

# オピニオン

ベルリンの新トレンド、カーシェアリング 乗り捨て自由で人気②

**寄 稿** CNC JAPAN代表 Jochen Legewie (ヨッヘン・レゲヴィー)

テの「コロナ禍」による、会員登録・オンライン申込が進んでいる事は、組織運営を担う団体にとっても、運営コスト削減の観点から、非常に大きな利点である。日本市場の場合、カーリング場所の確保や、運営スタッフの手配など、コスト面にかかる負担が大きい。一方で、オンライン申込によって、運営側の手間を大幅に軽減することができる。また、運営側の手間を減らすことで、運営側の負担を減らすことができる。このように、オンライン申込は、カーリングの運営コスト削減の観点から、非常に大きな利点である。

による、「あ  
様のサービスを  
し、公的機関と  
を携手し、私有地  
き駐車スペース  
は、自然と力一  
ビズの個人人口  
いたりうか。  
比べて、合法的  
場所が限られて  
バーキングシェ  
拡大には大きさ  
。シェアリング  
の社会に根付か  
政からの支援と  
。異なる「押」

きつ  
開始  
個に点を有する  
増む  
シエ  
アサ  
いる  
の路  
に  
たに  
期待  
工コ  
がせる  
の規制

Copyright © 2024. All Rights Reserved. No reproduction or distribution without prior written consent.

#### 前回(11月17日付掲載)の内容

**著者紹介**

佐々木 勝（ささき かつる）　1950年、福岡県生まれ。日本経済新聞社勤務後、独立して「RBB」主宰。著書に『RBBの世界』、『RBBの日本』などがある。

著者写真：RBB

著者紹介

佐々木 勝（ささき かつる）　1950年、福岡県生まれ。日本経済新聞社勤務後、独立して「RBB」主宰。著書に『RBBの世界』、『RBBの日本』などがある。

著者写真：RBB